

三遠南信地域交流たずねある記（7）

三遠南信地域 路線バス乗り継ぎの旅（3）

飯田駅から浜松駅へ（3）

～笠井街道を徒歩で・コロナによる運行への影響が（2）～

西鹿島^{にし か しま}駅（浜松市天竜区、天竜浜名湖鉄道・遠州鉄道）に到着。浜松駅行きバスに乗り、1本で浜松駅へ今日中に到着という段になったのだが…。飯田駅・浜松駅間最終章。



西鹿島駅（浜松市天竜区）

■バス路線廃止

西鹿島駅から浜松駅へ向かうバス路線遠鉄バス笠井線がなくなっていた。2年前バス旅を計画した時にはあったのだが。正確に言うと、同線は浜松駅から途中の笠井上町までに短縮されていた。西鹿島駅から笠井上町間はテレ東番組ルールにより徒歩となってしまうが、何とか他の手は、と調べる。前回（令和4年8月発行号 No.520）出てきた二俣の街の手前のバス停^{やまみがし}山東から県道44号などを通り磐田駅へ行く路線（遠鉄バス磐田天竜線）があった。磐田駅からは遠鉄バスで浜松駅へ行ける路線（中ノ町磐田線）もある。遠回りとなるがこれまで磐田の駅・街は通過したが立ち寄ったことはない。磐田も三遠南信の内であるし、これも良いかも知れない。

しかし、更に調べると問題があった。この水窪からのバス接続だと、磐田駅への到着はいちばん早くて18時44分。その時刻には浜松駅行きの最終バスが18時24分に発車してしまい、中ノ町磐田線で浜松駅に行くには途中の中ノ町（浜松市東区）まで歩かなければならない。中ノ町発浜松駅行きのバスは21時45分発までである。が、暗い中を天竜川を歩いて渡り、中ノ町へたどり着くのは危険が多い。

地図アプリで見る距離・時間は、西鹿島駅・笠井上町間が8.4km 1時間44分、磐田駅・中ノ町間が5.8km 1時間14分。今から笠井上町へ向かえば明るいうちの行動ができる。かくして笠井上町への徒歩による移動が始まった。

西鹿島駅からにしても磐田駅からにしても、浜松駅まで行きたい人は遠州鉄道なりJR東海道線を使えばよいことで、私のようなバス旅行者は想定外（問題外）だろう。

■歴史ある街道とバス路線

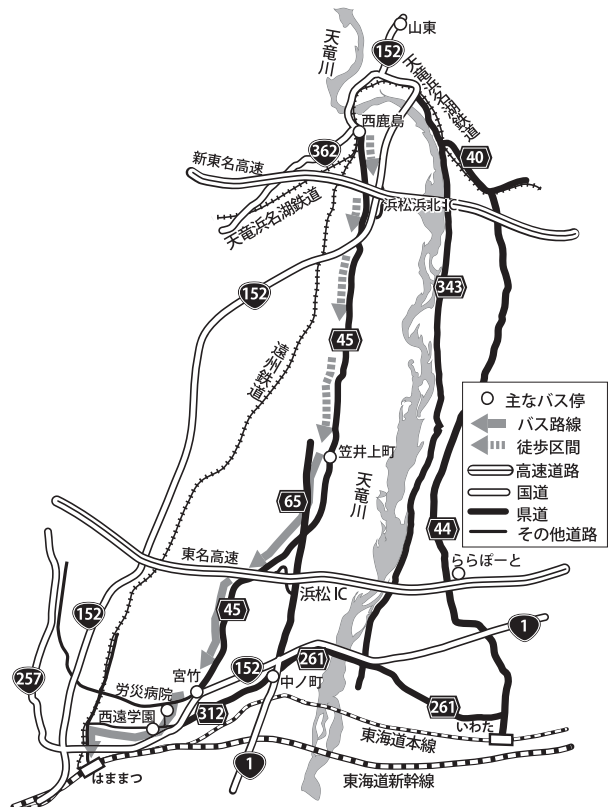
遠鉄バス笠井線は、ほぼ県道45号天竜浜松線（笠井街道）を運行している。

笠井街道は、江戸時代東海道の浜松宿馬籠橋で分岐し笠井村を通り、鹿島の天竜川の渡しを経て二俣へと向かう街道。

笠井は浜松宿と二俣の中間に位置し、六斎市^{ろくさい}という毎月1・5・10・15・20・25日の6回市が開かれ（「商いの道笠井街道」浜松市HP）、この地域の物流拠点だった。特に専売品である浜松の塩がこの市で取引されるので多くの人が集まったという。

浜松市街と二俣方面を結ぶ重要な街道のバス路線だったのだが昨今の事情がこの路線に及んできたといえる。

三遠南信地域 路線バス乗り継ぎの旅 概略図 西鹿島駅～浜松駅



■笠井上町へと急ぐが、19時台のバスに間に合わず

17時30分西鹿島駅を出発、県道45号（笠井街道）を歩く。間もなく新東名高速の下を潜り、その後国道152号と交差。県道沿いは民家や事業所が程々に建て込み、その奥は田圃や畑の中に民家が点在するという風情。当地域で言うと、上郷から座光寺へと竜西農免道路を歩く雰囲気に近いと感じた。こちらもすぐそばを天竜川が流れている。

やっとのことで笠井上町バス停に辿り着いた。ここは遠鉄バス浜松東営業所で、その入口にバス停がある。到着時刻は19時10分頃だったので、バスは20時05分発浜松駅行きになってしまった。掲示してあるバス時刻表には「2021（令和3）年10月改正」となっている。この改正時に笠井線の一部（西鹿島駅・笠井上町間）廃止があったのであろう。翌日遠鉄バス職員に確認したところ、やはりそうであった。

定刻にバスが発車。取った整理券は「14番」で、西鹿島駅からここまでの廃止された停留所の数を推し量れた。笠井上町で乗車したのは私一人だったが、進むに従い市街地に入って賑やかくなり、乗客が頻りに乗り降りするようになる。

この頃は外は真っ暗で様子は判りづらいが、やがて県道65号線浜松環状線と交差。その先で東名高速道路を潜る。路線バス表示にある宮竹で国道152号と合流するが右折して逸れ柳通りという通りに行く。間もなく左折して労災病院に寄り、狭い道を抜けて六間道路という浜松駅等の中心部へ向かう道路に出る。西遠学園などを経て静岡文化芸術大学の前を通過、八幡町交差点を左折して浜松駅へ。前方に遠州鉄道の高架が見え、浜松駅が近いと知る。遠州病院前、県総合庁舎、広小路のバス停を過ぎて終点浜松駅バスターミナルへと到着。飯田駅から浜松駅へのバス旅は漸くここに達成と相成ったのだった。



西鹿島駅から笠井上町への道

■輸送需要減退の減退が、今後の地域公共交通は

浜松駅バスターミナルで遠鉄バス職員に質した。笠井線の一部廃止は「沿線の輸送需要減少によるもの」とのことだった。確かに笠井上町付近は停留所での乗降の様子からは余り利用がないように思える。この間のコロナによる人の移動の減少も遠因ではないかと思われた。

コロナ終息後果たして全般的な人の移動はどうか、その中で地域のバス路線はどのようになっていくかを考えさせられた。



遠鉄バス笠井線
笠井上町～浜松駅 510円

バス時刻表

■浜松市自主運行バス 北遠本線

バス停	1便	2便	3便	4便
水窪町	6:45	9:10	12:53	15:53
西渡	7:13	9:38	13:22	16:22
秋葉橋入口	7:39	10:04	13:48	16:48
船明	7:56	10:21	14:05	17:05
山東	8:02	10:29	14:13	17:12
天竜区役所	8:04	10:31	14:15	17:14
二俣横町	8:06	10:33	14:17	17:16
西鹿島駅	8:17	10:42	14:26	17:25

*太字は今回利用した便

■遠鉄バス 笠井線（労災 宮竹）

バス停	始発			最終
笠井上町	5:40	19:07	20:05	21:57
上石田	5:46	19:13	20:10	22:02
市野上	5:48	19:15	20:12	22:03
原島	5:55	19:24	20:19	22:09
宮竹	5:58	19:27	20:22	22:12
労災病院	6:04	19:33	20:27	22:18
西遠学園	6:05	19:36	20:29	22:19
文化芸術大学	6:10	19:42	20:34	22:24
遠州病院前	6:11	19:43	20:35	22:25
浜松駅	6:18	19:48	20:40	22:30

*太字は今回利用した便

浜松市中心部



（飯田信用金庫 しんきん南信州地域研究所 リニア・三遠南信対策室 加藤 修平）